

**子育てと教育・福祉の充実をめざします**

**神戸市会議員
(東灘区選出)**

市の会報

事務所：神戸市東灘区御影中町 2-8-3-207
TEL / FAX 078-841-2255
✉ yano.koji2018@gmail.com
市会議員団ホームページ▶ <https://kobe-miraisig.jp/>


市会議員団
ホームページ

編集・発行：こうべ未来 市会議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

令和7年 第2回定例市会【9月議会】開催 日程(9月2日～10月10日)

先日閉会した9月議会では、令和6年度の神戸市各会計決算や各議案について審議が行われ、私は本会議で会派を代表して、市長や教育長に質問をさせていただきました。

これからも、本会議や決算特別委員会での議論を形にできるよう、市民の皆さまのお声に耳を傾けながら、全力で取り組んでまいります。



9/9 代表質疑

代表質疑 (9月9日)



質疑の様子

1. 敬老・福祉パスの未適用路線への拡充について

質問 みなと観光バスの運行地域では、高齢化の進行に伴い制度適用を求める切実な声が上がっている。昨年の9月議会から1年が経過したが、その後の協議の進捗状況はどうか。



バス停

市長 クレジットカード等によるタッチ決済可能な車載器を活用し、敬老・福祉パスを補完できないか、早期に方向性を示せるよう検討を進めていきたい。

要望 みなと観光バスの沿線住民からも要望書が出ている。あらゆる方向性を排除せずに、早期の適用実現に向け尽力いただきたい。

2. 児童館について

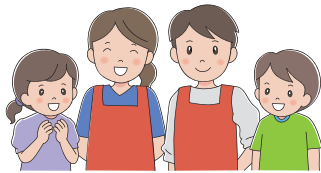
質問 児童館の内装や備品の更新、美装化、バリアフリーやICT環境など、時代に合った環境整備を進めることが必要では。



こどもっとKOBE

市長 地域に根ざしたこども・子育て支援の拠点として、利用者にとって過ごしやすい施設の環境作りに努めていきたい。

要望 こどもたちの放課後等の生活を安全かつ豊かなものとするためにも、児童館のソフト・ハード両面での質の向上をお願いしたい。



再質問 学童保育支援員の処遇改善について経験豊かな人材が長く勤められる給与水準となるように、実効性のある取り組みを行っていくべきではないか。

副市長 現場の支援員との定期的な意見交換の機会を通じて、現状を把握しながら更なる処遇改善に向けて取り組みを進めたい。

要望 保育の質を高めるためにも、こどもに関わる全てのマンパワーの処遇改善により、キャリアが1日でも長く継続できるように努められたい。

3. 文化・スポーツを通じた六甲アイランドの活性化について

質問 日展や同時に開催された六甲アイランド・アートフェアを通じて築かれたつながりを活かし、得られた成果を次につなげる仕掛けが必要ではないか。



日展開催時の様子

副市長 日展公募展で得られた成果を生かし、六甲アイランドの魅力や利便性を高め、多様な人々の交流による賑わいの創出で、交流人口の増加や街の活性化に繋げていきたい。

意見 プロジェクションマッピングや地元の食・酒、地域出店、パフォーマンス出演などを組み合わせれば、島内に新たな賑わいを生み出せると考える。

再質問 AOIA跡地の活用においてINAC神戸との連携を深めることは、地域の絆を強めるとともに、六甲アイランドの魅力をさらに輝かせる具体的な一歩になるのでは。

副市長 六甲アイランドの強みであるスポーツを通じたまちの賑わいづくりに、INAC神戸をはじめとするスポーツ関連団体との連携を深めていくことは重要な視点である。

意見 INAC神戸が掲げる「女子サッカー文化や女性の活躍を世界に発信する」という理念は、女性の参画が進み、国際色豊かな六甲アイランドの地域性とも重なり合い、神戸の魅力発信に大きな可能性を持っていると考える。



INAC神戸レオネッサの皇后杯優勝祝賀イベント (サン広場)

4. 任期付教員や臨時的任用教員へのサポート体制強化による教育の質と人材定着の確保について

質問 臨時採用の段階において、安心して働ける環境を整え、経験を積みながら成長できる仕組みを整えることは、教育の質の維持・向上と、本市の教育人材の定着・確保の両面できわめて重要ではないか。



教育長 今後も1人1人の教員の状況を把握し、業務面・精神面の支援を丁寧に行うことで質の向上を図り、若い人材の定着に努めたい。

要望 若い先生方を大切に育てることは、神戸の教育理念である「人は人によって人になる」に直結する。退職教員の力を活用し、支援の拡充を図られたい。

コベカツへの意見 保護者やこどもの負担を少しでも軽減することが、成功につながる大切な要素だと考える。市長部局からの支援を得ながら、この大きなプロジェクトが来秋から動き出すことを強く応援したい。



コベカツ

決算特別委員会：各局への主な質疑内容

経済観光局への質疑（9月11日）



質疑の様子

1. 企業誘致の推進について

質疑 大企業のみならず、様々な業種の中小企業でも都心でオフィスを借り、多様な人材の雇用を創出できる支援を充実してはどうか。

答 弁 元気な高齢者の方々にも就労いただけるよう、職住近接の事業者誘致を積極的に進めたい。

要 望 空きオフィスに限らず、道路沿いの空き店舗や工業地域の空き物件も活用し、多様な業種の企業誘致を進められたい。

2. 「BE KOBE農産物」について

質疑 「BE KOBE農産物」は、地産地消や安全な神戸産農産物のPRに有用だが、まだ広く周知されていない。今後のPRを充実させる工夫が必要では。

答 弁 直売所での販売コーナー設置や量販店等でのPR販売イベント、生産者自身が出演するPR動画等を作成し広報を支援していきたい。



BE KOBE農産物

要 望 野菜には規格外品も発生するが、生産者が手塩にかけて育てたもので品質や味には問題がない。この規格外品も流通に活かせる検討をお願いしたい。



文化スポーツ局への質疑（9月12日）

1. 六甲アイランドにおける美術館を核とした街の活性化について

質疑 プロジェクションマッピングの実施時間に合わせて、ナイトミュージアムを実施しては。

答 弁 六甲アイランドの美術館の活性化は重要なことから積極的に取り組んでいきたい。



プロジェクションマッピング

意見 特別展など集客が見込まれる時期に限定して実施することで、来場者の満足度をさらに高められるのではないかと。

2. 「KOBE BOOKFAIR MARKET」について

質疑 神戸ファッションマートでの「KOBE BOOKFAIR MARKET」の開催回数を増やしてはどうか。

答 弁 来場者・出店者ともに満足度が非常に高く、会場運営会社や近隣の商業施設からも継続開催を望む声をいただいている。

要 望 他の企画を組み合わせることで、複合的にイベントを行うことで、島内や近隣への経済波及効果も期待できる。取り組みをより強化していただきたい。



質疑の様子

こども家庭局への質疑（9月17日）

1. こべっこウェルカム定期便について

質疑 定期便の終了で関係性を終えるのではなく、保護者や子どもに対して継続的なフォローを行っていくべきでは。

答 弁 継続的な見守りや支援を希望された世帯は、各区の保健師に引き継ぐなど、定期便終了後も切れ目のない支援につなげていきたい。



こべっこウェルカム定期便

要 望 困っているときに声をかけてもらえるだけで元気が出ます。市民の安心にもつながる大切なとりくみなので、ぜひ今後も継続していただきたい。

2. まちなか自習室について

質疑 利用方法や施設の雰囲気を含めて、より多くの中高生に知ってもらう工夫が必要ではないかと。

答 弁 中高生からは、「社会人が働く姿を見て、勉強のモチベーションが高まる」という声が寄せられている。また、協力店舗からも「中高生と関わることで、応援したい気持ちが強くなった」といった好意的な意見をいただいている。



まちなか自習室



（東灘区内の自習室）

意見 今年の夏はたいへん暑く、電気代を抑えるために、外出を促された子どももいたと思う。だからこそ、この取り組みを拡大すべきではないかと。

教育委員会への質疑（9月18日）

1. 小中学校の体育館の空調整備について

質疑 近年の猛暑には十分対応できず、「全く効かない」との声もある。国の交付金を活用し、早急に全体空調へ移行すべきでは。

答 弁 他都市の事例なども参考にしながら、できるだけ早く具体的に検討を進めていきたい。



8月の体育館内の温度計
（市内中学校）

要 望 以前、学校の給食室にエアコン設置をお願いした際、当初は10年かかるとの回答から3年ですべて完了した。引き続き、交付金などを最大限に活用し、異常高温対策に全力で取り組んでいただきたい。

2. フリースクール等に通う児童生徒への支援について

質疑 兵庫県に対象化（月額1万円の補助制度）を求めるとともに、神戸市独自の補助制度を設けるべきでは。

答 弁 不登校児童・生徒や保護者、フリースクール等を対象にアンケートを行い、その結果をふまえて今後の支援策を検討していく。

要 望 市民から多くの反響があり、保護者に負担が生じていることは明らかである。実施中の調査を精査し改善につなげていただきたい。

港湾局への質疑（9月22日）

1. 六甲マリンパークの再整備について



質疑 釣りゾーンの実証事業から約5か月が経過した。懸念されていた釣り人のマナー違反の有無を含めて利用状況はどうか。

答 弁 予約・有料制とし、係員が見回りや清掃を適宜行っている。利用者のマナーは概して良く、地域からも評価していただいている。

要 望 多くの利用者が市外からも訪れている。六甲アイランドの交流人口の増加と賑わいの創出に、引き続き努められたい。

再質疑 六甲マリンパーク西側での親水空間整備の進捗と今後の見通しについては。

答 弁 指摘いただいた地域の意見を引き続き伺いながら、皆さまに親しまれる魅力ある公園づくりに取り組んでいきたい。



親水空間イメージ

要 望 マリンパークの親水広場を活用し、子どもが楽しめる水遊びの場として、地域の魅力向上や街の活性化につなげてほしい。